



雪印メグミルク

CONTENTS

- 社長あいさつ P1
- この春の新商品とプロモーション活動をお伝えします ... P2
- 市場動向と当社の状況をお知らせします P4
- 決算説明会での質疑をご紹介します P5
- 女性活躍推進に取り組んでいます P6
- 財務状況をお伝えします P7
- セグメント別業績の概況をお伝えします P9
- 会社概要・株式の状況をお伝えします P10



株主様
アンケート
実施しています
(巻末をご覧ください)

証券コード：2270

雪印メグミルク株式会社
MEGMILK SNOW BRAND Co.,Ltd.

株 主 通 信

第7期 平成27年4月1日から平成28年3月31日まで



▶ 平成27年度決算について

平成27年度のがわが国経済は、緩やかな景気回復基調が継続しましたが、海外経済に弱さがみられることから、景気が下押しされるリスクがあり、先行きは不透明な状況が続きました。個人消費はおおむね横ばいとなっていますが、食品業界においては、原材料価格の高騰などに伴い物価が高止まりする中で、個人の消費支出に節約する動きもみられました。

このような経営環境下、当社では「雪印メグミルクグループ中期経営計画（平成26年度～平成28年度）」に基づき、需要の拡大と競争力の強化に取り組み、チーズやヨーグルトなどの主力商品の拡売、生産性の向上によるローコストオペレーションの実現、ならびに販売価格の見直しによるコストアップへの対応などにより収益性向上に努めました。特に、機能性表示食品制度を活用し当社保有の乳酸菌「ガセリ菌SP株」の訴求に重点的に取り組み、ヨーグルトの売上が大きく伸長しました。そのほか、デザート売上が好調に推移したこともあり、製品構成が改善され、飲料・デザート類セグメントの黒字化を実現しました。

その結果、平成27年度の連結売上高は5,783億円（前期比105.2%）、連結営業利益は140億円（前期比149.3%）と増収増益となりました。また、阿見工場に生産移管を終えた旧関西チーズ工場および旧横浜チーズ

工場の跡地を売却したことによる固定資産売却益の計上などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は150億円（前期比382.7%）となり、大幅な増益となりました。

▶ 平成28年度の見通しについて

平成28年度の業績予想は、連結売上高は5,900億円（前期比102.0%）、営業利益は150億円（前期比107.1%）としました。現在推進中の中期経営計画の最終年度にあたり、目標営業利益150億円を目指してまいります。事業構造改革の継続による収益性の向上と積極的なマーケティング活動を通じた成長分野の事業拡大などに取り組み、次なる成長のための基盤固めを着実に進めます。また、当社グループの有する機能を最大限活用し、グループシナジーを創出してまいります。

▶ 株主様への配当について

平成27年度の配当は、当初の予定どおり1株当たり30円といたします。また、平成28年度の配当につきましても、1株当たり30円を予定しています。

これからも役職員一同、引き続き、コンプライアンスと品質管理の徹底を図り、CSR経営を積極的に推進します。今後とも、これまでと変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
西尾 啓治

この春の新商品とプロモーション活動をお伝えします

NEW

『BOTTLATTE』発売!

“リラックスした集中”を持続させ、仕事をはかどらせてくれるデスクトップラテ



BOTTLATTE
カフェラテ 400ml
(コク深いコロンビア豆を100%使用)



BOTTLATTE
ロイヤルミルクティー 400ml
(香り立つインドアッサム産茶葉を100%使用)

集中力は緊張よりもリラックスによって持続します。最近のコーヒー飲用シーンのトレンドとして、シアトル系カフェや書店併設カフェの普及に伴い、カフェでたっぷりのラテを飲みながらゆったり集中して仕事や勉強、読書をする“リラックスした集中”のスタイルが増えています。

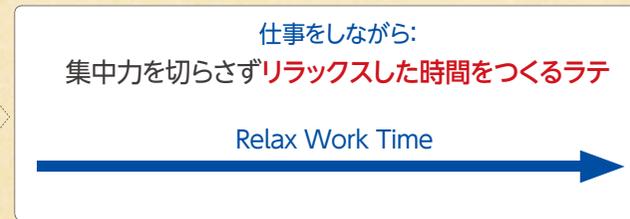
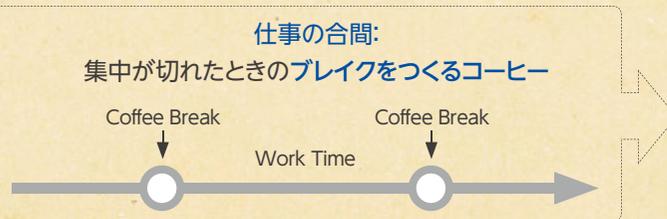
今春の新商品『BOTTLATTE(ボトラッテ)』は、この“リラックスした集中”を持続させ、仕事をはかどらせることをコンセプトとしたデスクトップラテです。「たっぷりサイズの本格ラテ」に「リキャップできるボトル容器」という新しいタイプの商品で、デスクでの、ながら飲みニーズにお応えします。

“リラックスした集中”をしたいとき、たっぷりサイズの『BOTTLATTE』が寄り添って、あなたのがんばる時間を応援します。

素材にこだわった美味しいラテを、たっぷりサイズでお楽しみいただけます。コーヒー、紅茶の味がしっかり感じられる本格ラテの味わいを、ぜひお試しください。
〈市乳事業部・片石担当〉



担当者
より



『BOTTLATTE』スペシャルサイト <http://bottlatte-nagalatte.jp/>



CM紹介

CMキャストには俳優のオダギリジョーさんを起用。仕事や勉強に集中できずに困っている人を、オダギリさんが『BOTTLATTE』で助けるというストーリーになっています。リラックスした集中を持続させるラテで、デスクワーク中の人をサポートする「オフィス篇」、家で勉強中の人をサポートする「自宅篇」の2つを制作し、様々なターゲット層の方へアプローチします。



『BOTTLATTE』を飲みながら、リラックスしてデスクワークに集中するスタイルをコンセプトにした「ながラッテCafe」を、今春の『BOTTLATTE』発売に合わせて東京・表参道に期間限定オープンしました。
※平成28年6月現在、すでに閉店しています。



NEW 『雪印北海道100 クリームチーズ シャルドネ』

北海道産100%の生乳と生クリームを使用し、シャルドネ※1果汁を配合した、おやつやティータイムに食べやすい個包装タイプのクリームチーズデザートです。

デザート系チーズ市場の規模は約3倍に拡大しています※2。また、当社調査によると、個包装タイプクリームチーズの食シーンは、「おやつ・ティータイム」がトップとなっています。

このニーズに応える商品の発売により、チーズの販売拡大につなげます。



雪印北海道100 クリームチーズ シャルドネ
90g(6個入り)

「おやつ・ティータイム」に食べたくなるチーズを!という思いで開発した商品です。ぜひ、午後のひとときに、上品な甘さのクリームチーズデザートをお楽しみください。
(乳食品事業部・新浜担当)

担当者
より



※1 ぶどうの品種「シャルドネ」は、さわやかな酸味を持ち、芳香性に優れており、その人気の高さから白ワイン界の王様ともいわれています。
※2 (株)インテージ SRI デザート甘味系(サブセグメント)推計販売規模(平成21年度と26年度の比較)

プロモーション 『6Pチーズ』の新しい食べ方提案



6Pチーズ
108g(6個入り)

昭和29年(1954年)の発売以来、そのおいさと食べやすさで変わらぬ人気のロングセラー商品『6Pチーズ』の新しい食べ方・楽しみ方のご提案として、「ママとつくろっぴー」プロモーションを行ないました。

テレビCMでは、『6Pチーズ』に様々な食材を組み合わせてつくるオリジナルキャラクターたちが次々に登場。おやつ、おつまみ、パーティーに、ご家族やご友人と一緒に、様々な食材をアレンジして作る楽しい時間と、『6Pチーズ』の新しいおいしさを皆様にご提案しました。

同時に、料理レシピサイト「クックパッド」において、「つくろっぴー」のアイデアを募集するレシピコンテストも実施。応募作品の中から50作品を選定しました。その中から、今後『6Pチーズ』のパッケージデザインとしても採用する予定です。



プロモーション 『さけるチーズ』のレアデザインが話題

『さけるチーズ』シリーズの新たな試みとして、チーズがたくさんさけているレア(希少)デザインのパッケージを通常デザインに混ぜて出荷しています。これを店頭で見つけた人がインターネットの短文投稿サービス「ツイッター」などに書き込み、それを見た人が書き込みをさらに広めることで噂がじわじわと広がり、そのことがインターネット記事でも取り上げられるなど、評判になっています。



雪印北海道100 さけるチーズ
ローストガーリック味 50g(2本入り) 通常デザインのパッケージ

社内では「ボンバーさけチーズ」の愛称で呼ばれています。見つけたらイイことあるかも!



マルチーズ

キューリー夫人

ハムハムスター

トリカラトプス

市場動向と当社の状況をお知らせします

ヨーグルト

機能性ヨーグルトがメディアで取り上げられた平成24年を境に、ヨーグルトブームが起きました。その後も、各社が機能性を打ち出したヨーグルト商品を次々に発売する一方で、腸活や腸内フローラなどのキーワードとともに乳酸菌の良さがメディアで継続的に紹介されたことで、消費者は自分の体に合うヨーグルトを探し求め、ヨーグルト市場は安定した伸びを見せました。

さらに平成27年、新しくスタートした機能性表示食品制度を活用し、制度初のヨーグルト商品を当社が発売したことや、新たなコンセプトの他社商品が登場したことなどにより、ヨーグルト市場はさらに活性化しています。

当社では、昨秋、恵シリーズを機能性表示食品としてリニューアルしたことにより、対象4品の合計で4倍^{※1}を超える売上拡大を達成しました。また、家庭用ヨーグルトの市場シェアは3位から2位へアップしました^{※2}。需要拡大に対応するため海老名工場では生産ラインの増設により、8月よりドリンクヨーグルトの1日あたり生産能力は倍増する見込みです。

※1 第1四半期と第4四半期の比較
※2 当社調べ(全国金額ベース)

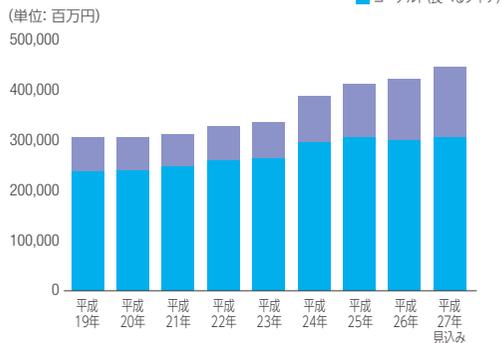


恵 megumi
ガセリ菌SP株
ヨーグルト
ドリンクタイプ 100g



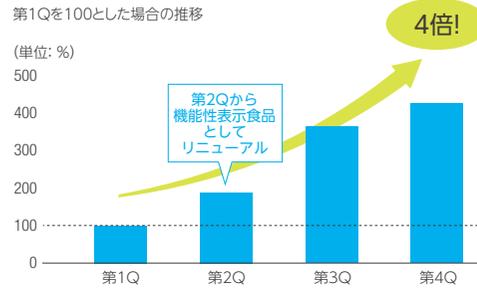
恵 megumi
ガセリ菌SP株
ヨーグルト 100g

ヨーグルトの市場規模推移(金額)



(出典) 富士経済「2016年食品マーケティング便覧」

雪印メグミルクの機能性表示食品(恵シリーズ4品)平成27年度販売額伸長率



チーズ

日本のチーズ消費量は、平成24年に初めて30万トンを超えました。平成25年は円安や価格高騰などで輸入ナチュラルチーズの消費が減少したものの、昨年来の「家飲み」ブームが追い風となり、そのまま食べられる個包装のプロセスチーズや国産カマンベールチーズの販売量が各社で伸長し、チーズ市場全体としては安定した推移を見せています。一方で、大手流通企業のPB(オリジナル商品)の開発強化などにより、メーカー各社間の価格競争は激化しています。

当社では、『雪印北海道100 芳醇ゴーダ クラッシュ』などの価格競争に対抗できる高付加価値商品や、『こんがり焼ける ところけるスライス』といった特徴あるプロセスチーズ商品の発売およびリニューアルにより、順調に販売を伸ばしています。新設した阿見工場の最大活用や積極的マーケティング投資により、これからもチーズ市場シェア1位を維持しつつ、さらなる売上拡大を図ってまいります。

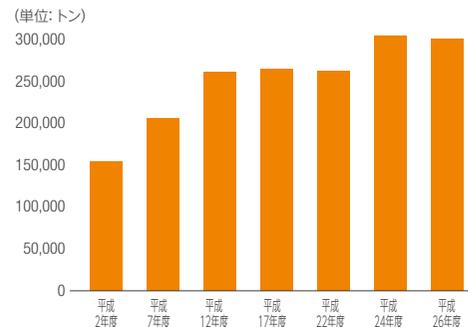


こんがり焼ける
ところけるスライス 126g
(7枚入り)



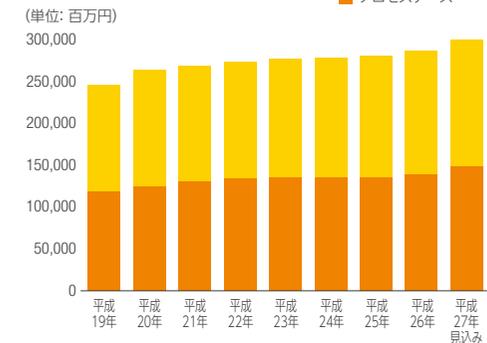
雪印北海道100
芳醇ゴーダ
クラッシュ 50g

日本のチーズ消費量推移



(出典) 農林水産省「平成26年度チーズの需給表」

チーズの市場規模推移(金額)



(出典) 富士経済「2016年食品マーケティング便覧」

決算説明会での質疑をご紹介します



年に2回、中間決算発表および通期決算発表の同日に、本社にて記者、アナリストおよび機関投資家の方々を対象とし「決算説明会」を行ない、のべ約140名にご出席いただきました。

説明会における質疑の一部をご紹介します。



西尾社長による決算概要説明

Q 1

TPPの影響について、雪印メグミルクとしてどう考えていますか。

当社への影響については様々な角度から分析、検討しています。国内の酪農基盤の強化のために、実効性のある政策的な補完措置が講じられることを期待しています。

また、TPPの合意内容に関わらず、将来的な貿易自由化の進展や乳資源需給の逼迫に対応する必要があるため、当社としては、今後とも国産乳製品の付加価値向上、および国内外の乳資源の有効活用に取り組み、企業価値向上を目指していきます。

Q 3

当期の営業利益率は2.4%です。これについてどう考えていますか。

飲料・デザート類セグメントにおける事業構造改革は着実に進んできており、この1年間で40億円の利益改善を達成しました。今後さらにヨーグルト、特にドリンクヨーグルトの拡大を進め、セグメント利益を拡大していくことが重要と考えています。加えて、成長分野であるチーズ、機能性食品事業の取組みを強化し、利益拡大、収益性の向上を図っていきます。

Q 2

平成28年度、雪印メグミルクの業績を牽引する要素(成長ドライバー)は何ですか。

1つ目は「ヨーグルト」で、「ガセリ菌SP株ヨーグルト」を中心としたプロバイオティクスヨーグルトの売上拡大です。

2つ目は「チーズ」で、阿見工場の最大活用やマーケティング投資など経営資源の投入による、「6Pチーズ」や「さけるチーズ」を中心とした売上拡大です。

3つ目は「機能性食品事業」で、通販チャネルを活用し、機能性素材の「MBP®」を中心とした事業拡大です。この3つの柱を成長ドライバーとして、収益拡大に取り組んでいきます。

Q 4

最近の米ドルに対する円高の影響は、収支上どのように影響が出てきますか。

円高により輸入原材料価格は低下するため、収支上はプラスに働きます。なお、輸入原材料は在庫もあることから、現在の為替状況が継続する場合、平成28年度の下期くらいから少しずつ効果が出てくるのではないかと考えています。



世古専務(当時)による財務諸表説明

女性活躍推進に取り組んでいます

雪印メグミルクグループは、「女性活躍推進」宣言のもと、「人材の多様性の確保と能力を発揮するための環境づくり」に取り組んでいます。女性活躍をその中核と位置付け、具体的な取組みを実施していきます。

雪印メグミルクグループ「女性活躍推進」宣言

1 「女性活躍」を企業戦略として推進します。

社会の環境変化に伴い、食品市場においては、あらゆる年齢・ライフステージにある多様な、変化し続けるニーズ・価値観をスピーディに捕まえていくことが求められています。女性が主役である食品市場に向き合い、「消費者重視経営の実践」を実現していくためには、女性社員の力を活かすことが不可欠です。雪印メグミルクグループは、「人材の多様性の確保」の中で中核となる「女性活躍」を企業戦略として推進します。

2 女性社員が主体的に行動し、影響力を発揮できる会社に変えていきます。

「女性活躍」の阻害要因となっている性別役割分担意識等を変革し、女性社員が、結婚、出産、育児等のライフイベントを乗り越えて、意欲と能力に応じて様々な業務で活躍できるように取り組みます。そして、女性社員が活き活きと主体的に行動し、影響力を発揮できる会社に変えていきます。

3 長時間労働を是正し、ワーク・ライフ・バランスを実現できる環境を整えます。

長時間労働を前提とする働き方は、女性社員に限らず育児、介護を抱える社員にとって大きな負担となっています。労働生産性を向上させ、仕事上の責任を果たしながら、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスを実現できる環境を整えます。



平成27年12月、全国所属長会議にて、西尾社長が「女性活躍推進」宣言を発表しました。

雪印メグミルク株式会社 行動計画（計画期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日までの5年間）

目標

10年後の女性経営職（管理職）比率10%のステップとして、平成33年3月31日時点での女性経営職（管理職）比率を現行の2倍以上（5%）にする。（平成27年4月現在2.2%）

取組み内容

- 取組み1: 仕事と家庭の両立を支援
- 取組み2: 計画的な人材の育成
- 取組み3: 女性活躍推進に対する意識の醸成

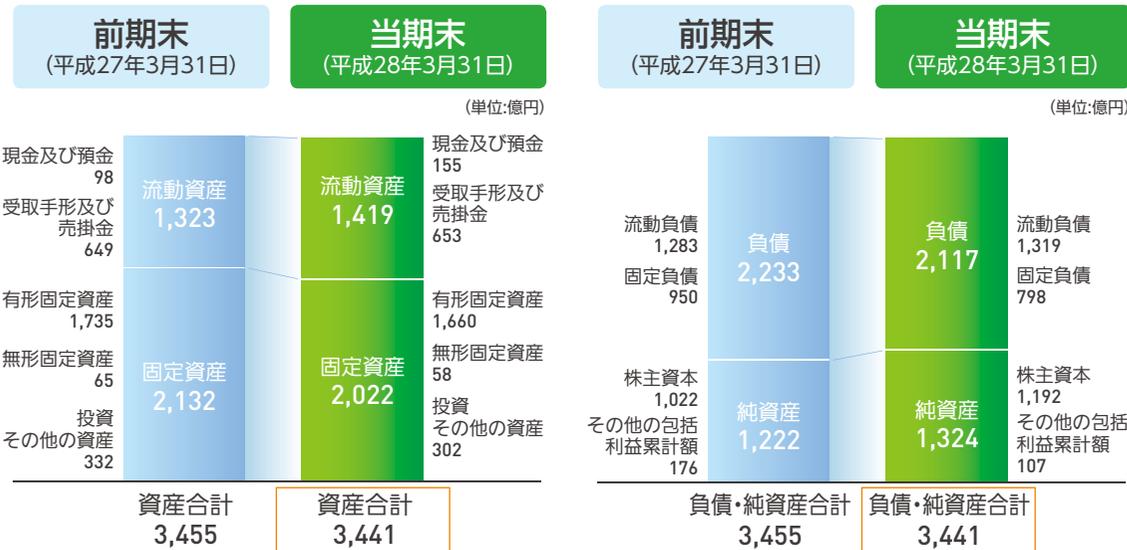


女性社員のキャリア形成意識のみならず、女性社員を育成する管理職の意識啓発にも取り組んでいます。

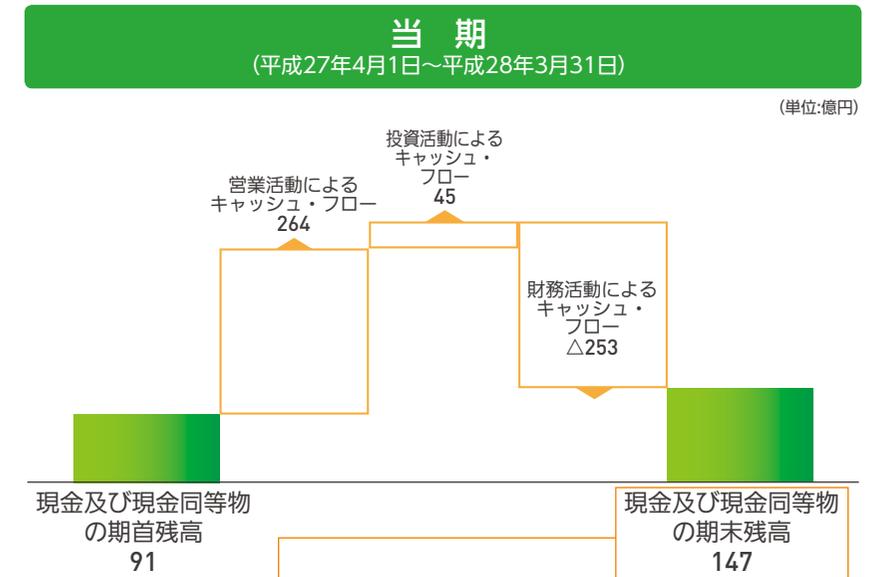
詳細は、雪印メグミルクWEBサイト「女性活躍推進宣言」へ → <http://www.meg-snow.com/corporate/womanactivation/>

財務状況をお伝えします

連結貸借対照表の概要



連結キャッシュ・フロー計算書の概要



ポイント 資産

総資産は、前期末と比較して14億円の減少となりました。

流動資産: 95億円増加

現金及び預金 +56億円

たな卸資産 +34億円

固定資産: 109億円減少

有形固定資産 △74億円

繰延税金資産 △18億円

ポイント 負債・純資産

負債は、前期末と比較して115億円の減少となりました。

流動負債: 36億円増加

未払法人税等 +56億円、仕入債務 +40億円、短期借入金 △53億円

固定負債: 152億円減少

長期借入金 △153億円

純資産は、前期末と比較して101億円の増加となりました。

株主資本: 170億円増加

利益剰余金 +170億円

その他の包括利益累計額: 69億円減少

土地再評価差額金 △38億円、退職給付に係る調整累計額 △23億円

非支配株主持分: 0億円増加

自己資本比率は、前期末と比較して3.1ポイント増加し、37.8%となりました。

ポイント 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー: 264億円の収入

税金等調整前当期純利益 +222億円 減価償却費 +140億円

仕入債務の増加 +43億円 固定資産除売却損益 △102億円

たな卸資産の増加 △34億円

投資活動によるキャッシュ・フロー: 45億円の収入

閉鎖した横浜チーズ工場と関西チーズ工場の有形及び

無形固定資産の売却等 +195億円

有形及び無形固定資産の取得 △156億円

財務活動によるキャッシュ・フロー: 253億円の支出

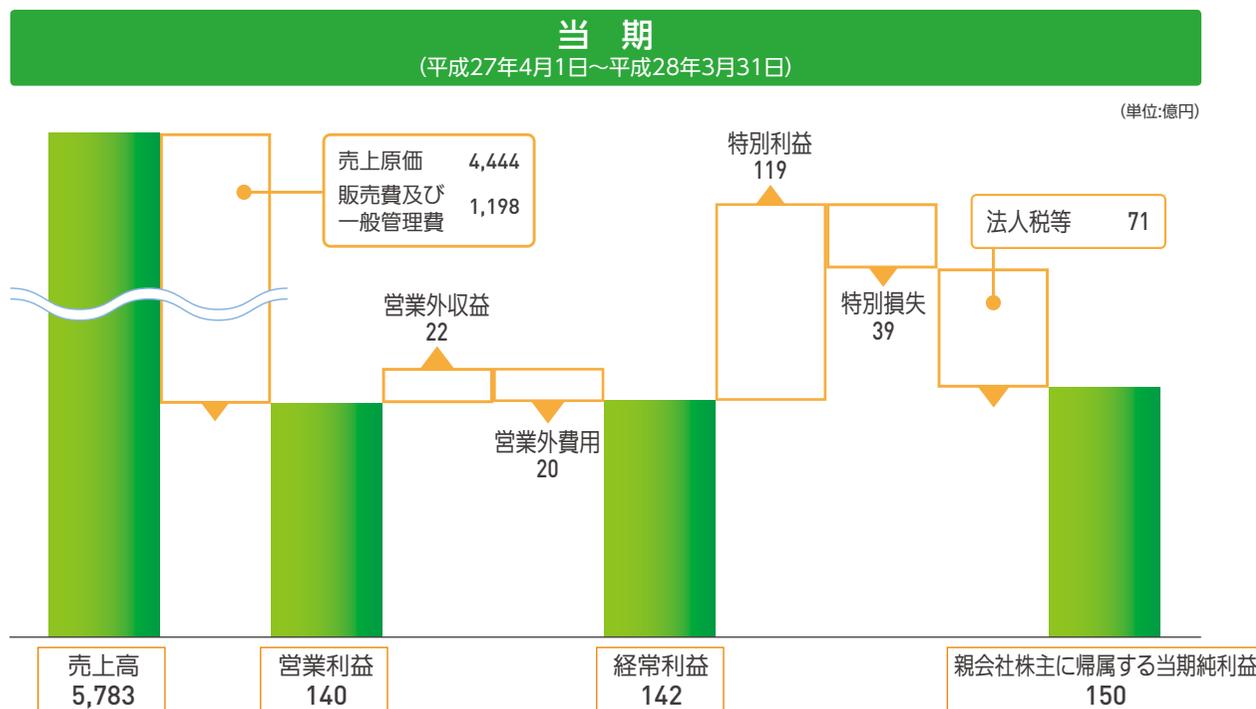
金融機関からの借入および返済 △207億円 配当金支払い △20億円

雪印タイ清算等による子会社株式の取得 △16億円

期首に91億円であった現金及び現金同等物の残高は、期末では147億円となり、56億円の増加となりました。

連結損益計算書の概要

(単位:億円)	前期 (平成26年4月1日～ 平成27年3月31日)	当期 (平成27年4月1日～ 平成28年3月31日)	増減額	来期予想 (平成28年4月1日～ 平成29年3月31日)
売上高	5,498	5,783	285	5,900
営業利益	93	140	46	150
経常利益	104	142	37	155
親会社株主に 帰属する 当期純利益	39	150	111	95



🔍 ポイント 売上高

「雪印メグミルクグループ中期経営計画(平成26年度～平成28年度)」に基づき、需要の拡大と競争力の強化に取り組みました。チーズやヨーグルトなどの主力商品の拡売を行なう一方、原料乳価格の改定や昨年来の円安進行による原材料価格の高騰などのコストアップに対し、販売価格の見直しとその定着に取り組みましたが、販売物量は大きく落ちることなく堅調に推移し、前期より285億円の増収となりました。

🔍 ポイント 営業利益

原料乳価格の改定など原材料コストや物流コストの上昇があったものの、販売価格の見直しや生産性の向上によるローコストオペレーションなどの収益改善策が奏功し、前期より46億円の増益となりました。

🔍 ポイント 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

経常利益は、前期より37億円の増益となりましたが、営業利益より増益額が8億円減少しました。減少の主な要因は、前期に海外子会社で発生した為替差益がなくなったことによるものです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期より111億円の増益となりました。閉鎖

した横浜チーズ工場および関西チーズ工場の土地売却などにより特別利益が115億円増加しましたが、タイにおける育児用粉乳の撤退に伴う損失6億円を計上したことなどにより、特別損失が4億円増加し、また法人税等が37億円増加したことなどが主な要因です。

セグメント別業績の概況をお伝えします

乳製品



乳製品(チーズ、バター、粉乳等)、
油脂(マーガリン等)、育児品(乳幼
児用粉乳等) ほか

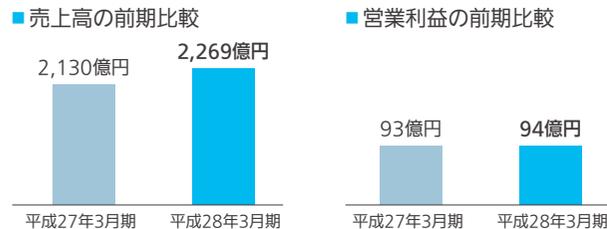
売上高は、販売価格の見直し後も販売
物量が堅調に推移したこと、市場拡大の
影響や積極的なプロモーション活動の展
開によりチーズの売上が好調に推移した
こと、安定供給に努めたバターの売上が
伸長し、市場低迷に伴うマーガリンの売上
減少を吸収したことなどから、当事業全体
では増収となりました。

営業利益は、原料乳価格改定など原材
料コストや物流コストの上昇があったもの
の、販売価格の見直しや戦略投資設備の
活用によるコストダウンなどの収益改善
策が奏功し増益となりました。

この結果、当事業における売上高は
2,269億円(前期比106.5%)、営業利
益は94億円(前期比101.6%)となりま
した。



毎日骨太
ベビーチーズ
48g(4個入り)



飲料・デザート類

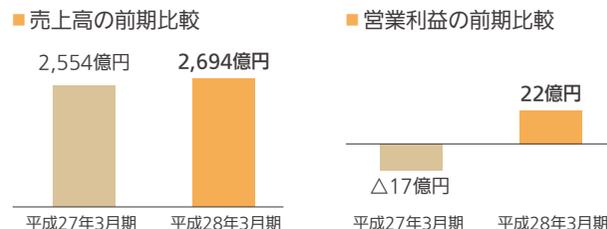


飲料(牛乳類、果汁飲料等)、
ヨーグルト、デザート ほか

売上高は、販売価格の見直しを行なった中で、飲料は販売物量が
減少しましたが、ヨーグルトは市場拡大に加えて、機能性表示食品
制度を活用し当社保有の乳酸菌「ガセリ菌SP株」の訴求に重点的に
取り組んだ結果、カテゴリ全体が大きく伸長し、デザートは新商
品およびリニューアル品が牽引したことなどから、当事業全体では
増収となりました。

営業利益は、原料乳価格改定など原材料コストや物流コストの上
昇があったものの、ヨーグルトやデザートの売上の伸長に伴い、
収益性の高い商品の構成比が高まったこと、販売価格の見直しな
どの収益改善策が寄与したこと、生産ラインの見直しを進めたこと
などから、大幅な増益となり黒字化しました。

この結果、当事業における売上高は2,694億円(前期比105.4%)、
営業利益は22億円(前期は営業損失17億円)となりました。



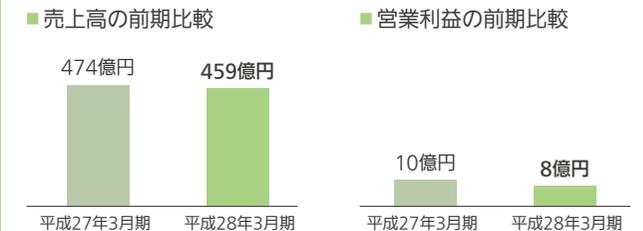
飼料・種苗



牛用飼料、牧草・飼料作物種子、
野菜種子 ほか

飼料の販売物量の減少に加えて、販売競争の激化による販売
単価の下落等が影響し、減収減益となりました。

この結果、当事業における売上高は459億円(前期比96.8%)、
営業利益は8億円(前期比78.3%)となりました。

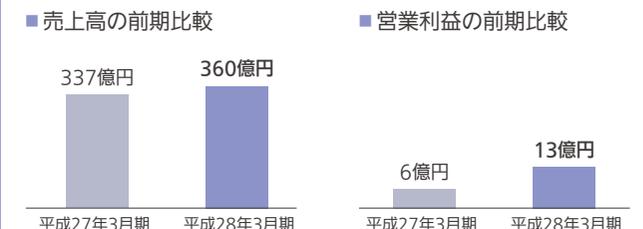


その他



不動産賃貸、共同配送センター
事業 ほか

当事業における売上高は360億円(前期比106.7%)、営業
利益は13億円(前期比218.6%)となりました。



会社概要・株式の状況をお伝えします

会社概要 平成28年3月31日現在

商号 雪印メグミルク株式会社
 事業内容 牛乳・乳製品および食品の製造・販売等
 本店所在地 (本社)
 東京都新宿区本塩町13番地
 (登記上本店)
 北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
 設立年月日 平成21年(2009年)10月1日
 資本金 20,000,000,000円
 決算期 3月31日
 従業員数 4,823名(連結)

経営体制 平成28年6月28日現在

代表取締役社長 西尾 啓 治
 代表取締役副社長 難波 隆 夫
 代表取締役副社長 石田 隆 廣
 取締役専務執行役員 幸坂 眞 也
 取締役専務執行役員 土岡 英 明
 取締役常務執行役員 小西 寛 昭
 取締役常務執行役員 城端 克 行
 取締役常務執行役員 小坂 橋 正 人
 取締役常務執行役員 本井 秀 樹
 取締役(社外) 阿南 久
 取締役監査等委員 千葉 忍
 取締役監査等委員(社外) 新庄 忠 夫
 取締役監査等委員(社外) 西川 郁 生
 常務執行役員 池浦 靖 夫
 常務執行役員 西馬場 茂
 常務執行役員 内田 彰 彦
 常務執行役員 板橋 登志雄
 常務執行役員 小川 誠
 常務執行役員 河村 達 郎
 執行役員 渡辺 滋
 執行役員 藤田 孝 宏
 執行役員 柴田 貴 宏

株式の状況 平成28年3月31日現在

発行可能株式総数.....280,000,000株
 発行済株式の総数.....70,751,855株
 株主数.....55,171名

大株主(上位10位) 平成28年3月31日現在

株主名	所有株式数 (千株)	議決権比率 (%)
1. 全国農業協同組合連合会	9,237	13.72
2. 農林中央金庫	6,728	9.99
3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事 株式会社退職給付信託口)	3,703	5.50
4. 雪印メグミルク株式会社	2,914	—
5. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,106	3.12
6. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,665	2.47
7. MSCO CUSTOMER SECURITIES	1,592	2.36
8. 株式会社みずほ銀行	1,243	1.84
9. 株式会社三菱東京UFJ銀行	1,233	1.83
10. J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	1,211	1.79

(注) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。

株式の分布状況 平成28年3月31日現在



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 毎年3月31日
 (当社は中間配当制度を採用しておりません)
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
 公告方法 電子公告により行ない、その公告は、当社ホームページの下記アドレスに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
<http://www.meg-snow.com/ir/notification/>
 上場取引所 東京・札幌の各証券取引所

株式の手続きに関するお問合せ先・郵便物送付先

当社株式を証券会社等の口座でお持ちの場合

お取引の証券会社等になります。
 ただし、配当金の支払明細の発行および未払配当金の支払いにつきましては、みずほ信託銀行株式会社証券代行部で承ります。連絡先は下記をご参照ください。

当社株式を証券会社等の口座でお持ちでない場合(特別口座の場合)

みずほ信託銀行株式会社証券代行部になります。連絡先は下記をご参照ください。
 取次所 みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
 みずほ証券株式会社
 本店、全国各支店およびプラネットブース(みずほ銀行内の店舗)
 このほか、未払配当金の支払いは、みずほ銀行株式会社本店および全国各支店でもお取次ぎいたします。

株主名簿管理人(特別口座管理機関)の連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
 受付時間 9:00~17:00(土、日、休日を除く)

雪印メグミルクのお料理レシピ



ミキサーがなくても簡単に濃厚なポタージュができます。ヨーグルトを増やすと、さっぱりします。

アボカドの冷製ヨーグルトポタージュ

エネルギー:137kcal たんぱく質:3.6g カルシウム:82mg
食塩相当量:0.6g ※1人あたり

材料(4人分)

ナチュレ 恵 megumi 100g
たまねぎ 1/2個
オリーブ油 適量
顆粒スープの素 小さじ1
水 100ml
アボカド(完熟のもの) 1個
レモン汁 少々
雪印メグミルク牛乳 100ml
塩 適量
ナチュレ 恵 megumi(仕上げ用) 少々



ナチュレ 恵 megumi
400g



雪印メグミルク牛乳
1000ml

作り方

- たまねぎはみじん切りにする。
- 鍋にオリーブ油を熱し、1)を入れてよく炒める。顆粒スープの素、水を加えて火からおろし、冷ましておく。
- アボカドは皮と種を除き、仕上げ用に少しとり、小さく角切りにし、レモン汁をふっしておく。残りはレモン汁をかけてペースト状にし、ヨーグルト(100g)を少しずつ加えてなめらかにする。
- 2)、3)、牛乳を混ぜ合わせ、塩で味をととのえ、冷蔵庫で冷やす。
- 器に盛り、仕上げ用のアボカド、ヨーグルト(少々)を飾る。

※小さじ1は5mlです。

※他にも、当社商品を使ったレシピが当社ホームページに多数掲載されています。

雪印メグミルクのお料理レシピ

第3回全国母乳調査を実施します

雪印メグミルクグループのビーンスターク・スノー株式会社は、平成28年4月1日、社名を「雪印ビーンスターク株式会社」に変更しました。

この社名変更の契機となったのが、雪印メグミルク株式会社との共同研究「第3回全国母乳調査」の着手です。今後、「雪印」ブランドを活かしながら、グループとしてより強固な協力体制にて、調査研究を進めてまいります。

雪印メグミルクグループでは、約60年にわたり母乳研究を続けています。昭和35年、日本で初めて行った第1回全国母乳調査から得られた知見は、「日本食品標準成分表」に引用されるなど乳児栄養における社会貢献を果たしてきました。

今回スタートした第3回母乳調査は、第2回(平成元年実施)以来、約30年ぶりとなります。母親の生活習慣と母乳成分、母乳成分とお子様の発育や疾病罹患との関係など、母乳の持つ神秘的力を一つ一つ解明し、お子様のすこやかな成長を願うご家族の期待にお応えべく、商品開発に活かしてまいります。

調査概要

目的:母乳成分とともに母子の背景情報を収集し、その相互関係を把握する

対象:母乳哺育をしている全国の母親 約1,200名

実施期間:平成27年~35年(収集3年、追跡調査5年)

結果公表:平成28年以降、学会発表やプレスリリースにて随時開示

「雪印ビーンスタークの母乳研究」

<http://www.beanstalksnow.co.jp/labo/milk/>



昨年ご出産された元プロテニスプレーヤーの杉山愛さんが、調査に参加。今後、メディアなどを通じて杉山さんのインタビュー記事などを随時発信します。

株主様アンケート

株主の皆様の声をお聞かせください

株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行なっていきたいと考えています。ぜひアンケートにご協力ください。



Yahoo!やGoogleなどの検索エンジンからアンケートサイトを呼び出してください。

アンケートサイト(画面)への接続方法

URL <http://kabuhiro.jp>
アンケートナンバー 2270ms



ご回答方法

アンケートサイト(<http://kabuhiro.jp>)画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバー(2270ms)を入力して回答画面にお進みください。

アンケート実施期間:
平成28年8月31日まで



このアンケートは、集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン(IR支援会社)が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。

アンケートシステムに関するお問い合わせ

株式会社アイ・アール ジャパン 株主ひろば事務局
E-mail: inquiry@kabuhiro.jp

雪印メグミルク株式会社



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。